医療介護従事者向け研修(ACP推進アドバイザー養成研修)

資料４－２

令和８年６月２６日
第１回ＡＣＰ推進部会資料

これまでの取組状況

◆**ACPを理解し、意思決定支援をする医療介護従事者の養成（資質向上）**を目的とした研修を実施（R２～）

＜取組の柱＞
・医療介護従事者へACP、人生の最終段階における意思決定支援についての基礎的な事項の啓発**（理解促進）**
・積極的な治療や介護を希望しないこと等、倫理的な課題についても多職種で連携し、対応していくことができる地域の資源の養成**（連携体制の強化）**
・ACPとは話し合いの場を設けることで完結するものではなく、医療・ケアについて考え、価値観を共有するプロセスであることを踏まえ、進行中のケアプランと切れ目なく意思決定支援することができるようになること**（支援力の向上）**

⇒ 2年度から7年度までの6年間で**計4,758名が受講**

◆受講者からは事例検討やコミュニケーション方法の研修の他、現場教育や市民啓発のための講義の要望が多かった

＜参考＞R7研修アンケート結果（資料５－２）p.9
【要望が多かったもの③】現場、市民等への普及啓発
○**現場**
・ 実際にACPを実践していく過程・導入方法
・ 具体的な意思決定支援の実践方法
・ 急性期の短い期間でもどのようにして本人の意思決定を支援していくか
・ 理論だけでなく「現場で使えるスキル」

○**市民等への普及啓発**
・ ACPを広めるにあたり、具体的な例(各自治体の取り組みなど)
・ 市民への普及に関して伝え方

◆区市町村主体のACP市民講座や勉強会等の実施（※普及啓発小冊子「わたしの思い手帳」配送受付フォーム「利用目的」より）
・令和５年４月～令和８年３月：**58件**（25区市町村）

◆大学提案事業において、ACPの実践に必要な情報を集約したWebサイトの構築及び専門職のための協働学習の場の創設に向けて検討中

Ｒ８の方向性

各区市町村や医療機関等において地域住民や医療・介護関係者の理解促進や具体的な取組を推進するために、その役割を担う人材を都が育成することにより、地域におけるACPの更なる推進を図っていく

医療介護従事者向け研修(ACP推進アドバイザー養成研修)

令和８年６月２６日
第１回ＡＣＰ推進部会資料
（一部改変）

今年度の取組

ACPを実践している医療・介護従事者等を対象に、各区市町村においてACPについての理解促進及び具体的な取組につながる、実践的な研修の実施が可能となるように、**東京都ACP推進アドバイザーの養成**を目的とした研修を実施

	令和７年度まで	令和８年度
目的	ACPについて理解を深め、事例を通してACPの実践を学ぶ	各区市町村においてACPについての理解促進及び具体的な取組につながる実践的な研修を実施できる**東京都ACP推進アドバイザーを養成**
対象	病院や地域の医療・介護関係者	**（案）** **既にACPの基礎知識を持ち現場で実践している**病院や地域の医療・介護関係者**、区市町村職員等**
内容	ACPの基礎知識とともに、既存事例からACPのプロセスを理解し、実際の現場での患者や家族への支援につなげられる研修	**（案）** **ACPの基礎知識を持っていることを前提とし、より多くの事例の習得や、アドバイザーとして必要な技能の習得が可能な研修**
規模	200名/回	50名/回（R9以降は100名/回×２回予定）
構成	①事前動画聴講 ②オンライン研修　１回 ③対面研修（GW）　１回	**（案）** **①事前動画聴講** **②対面研修　１回** **③翌年度にフォローアップ研修受講（対面）**

医療介護従事者向け研修(ACP推進アドバイザー養成研修)

令和８年６月２６日
第１回ＡＣＰ推進部会資料
（一部改変）

対象・内容・構成

※これまで通り、前年のアンケートを基にブラッシュアップしていく形で進める

◆対象（案）

既に基礎を学んでいる方

・ACPを実践し、地域での普及・人材育成に意欲のある方
・ACP普及啓発や意思決定支援に取り組む区市町村職員（窓口職員）　等

◆内容（案）

〇 研修を通して習得する内容

・基礎の復習
・アドバイザーの役割、期待されること
・本人の価値観や希望を引き出し、支援につなげる実践力の向上
→研修修了者には修了証を発行し、事前に許可を取った上で区市町村に名簿を展開

◆構成（案）

〇 研修内容

・ACPに関する基礎講義【事前動画聴講・40分程度】
・ACP推進アドバイザーに求められる役割等ついて（講義）
＋事例検討（グループワーク）【対面研修・１日】

医療介護従事者向け研修(ACP推進アドバイザー養成研修)

研修内容（詳細）◆事前学習

ＡＣＰの基礎とアドバイザーの役割

	区分	研修項目	主な内容
事前視聴40分	ACPの基本理解	ACPの理念と目的	ACPの定義、本人中心のケア、ACPは「決定」ではなく「継続的な対話のプロセス」であることを学ぶ
		地域包括ケアとACP	在宅医療におけるACPの必要性、医療・介護・福祉・行政の役割、地域資源との連携を理解する
		本人の価値観・希望を汲み取る方法	生活歴、本人の語り、過去の選択、日常の言葉や表情から、本人の価値観や希望を丁寧に把握するの理解に努める方法を学ぶ
	ACP推進アドバイザーとは	ACP推進アドバイザーの役割	本人への意思決定支援、地域でACPにかかわる人への助言・支援、地域への普及・啓発

医療介護従事者向け研修(ACP推進アドバイザー養成研修)

研修内容（詳細）◆対面研修

	時間配分	区分	研修項目	主な内容
導入	10分	導入	ACP推進アドバイザーの役割	事前視聴動画の内容を復習（本人への意思決定支援、地域でACPにかかわる人への助言・支援、地域への普及・啓発）
①本人への意思決定支援	30分	本人中心の対話技術	信頼関係の構築と人的・物的環境の整備	本人が安心して話せる関係性・場づくり、支援者の態度、家族や関係者との関係性への配慮、情報提供の工夫
			意思形成支援の実践	本人が選択肢やメリット・デメリットを理解し、自ら考えられるようにする支援方法
			意思表明支援の実践	言葉だけでなく、表情、行動、生活習慣、過去の選択等から意思をくみ取る方法
			意思実現支援の実践	本人の希望を医療・介護・生活支援に反映し、記録・共有・ケア計画につなげる方法
	10分	多職種連携	多職種が連携した意思決定支援について	支援方針の調整、本人中心の視点を保ちながら関係者間の協働を促す、記録と共有の方法
	100分	ＡＣＰの実践	ACPの進め方	ACPの導入場面、本人・家族との対話、意思の変化への対応、対話を継続する仕組み
			GW	事例検討　１～２題 家族間の意向の違い、医療者と家族の意見の違い、本人意思が不明確な場合、判断能力が低下した場合の対応 等

医療介護従事者向け研修(ACP推進アドバイザー養成研修)

研修内容（詳細）◆対面研修

②地域のＡＣＰにかかわる人への助言・支援／③地域への普及啓発

時間配分	区分	研修項目	主な内容
20分	地域のＡＣＰにかかわる人への助言・支援	育成に必要な能力	地域のＡＣＰにかかわる人に対して、分かりやすく伝えること、助言や振り返りの機会を与えること
	地域への普及啓発	地域への展開	展開ツール・展開事例の紹介
120分	演習・まとめ	GW	地域への普及啓発について

参考：令和２～７年度　医療介護従事者向け研修

令和８年６月２６日
第１回ACP推進部会資料

年度	事前聴講動画	リアルタイムオンライン講義	グループワーク
R2	○ACPの基礎知識について 法的な視点や倫理的観点等６つのポイントからACPについて紹介	○事例紹介 ・認知症のある方の事例（在宅医の立場から） ・病院内における、医療提供者の方針と本人や家族の意向が沿わない場合の事例（病院医師の立場から）	－
R3	○ACPの基礎知識について 意思形成支援／意思表明支援／意思実現支援について学びを深める ○新型コロナをはじめとした急性期疾患に備えて	○事例紹介 ・入退院を繰り返しながら自宅で最期まで過ごすことを望む方の事例（訪問看護師の立場から） ・認知症ではあるが住み慣れた自宅で暮らし続けたい方の事例（地域包括支援センターの立場から） ○パネルディスカッション	－
R4	○ACPについて ～ACPの始め方、進め方～	○パターナリズムとACP ○病院内でのACP推進（病院医師の立場から） ○地域でのACP推進（自治体の立場から） ○パネルディスカッション	－
R5	○ACPの基礎 Ｒ２～Ｒ４の事前聴講動画及びリアルタイムオンライン講義を配信	○事例紹介 ・特別養護老人ホームにおけるACP ・認知症ではあるが住み慣れた自宅で一人暮らしを続けたい方の事例（地域包括支援センターの立場から） ・若年がん患者のACP（病院医師の立場から） ○パネルディスカッション	○事例検討①地域包括支援センターにおけるACP事例 ○事例検討②若年がん患者のACP事例 ○意見交換 ①自身の職場でACPを行うにあたって困ったこと・大変だったこと、成功したこと ②今後自身の職場で実践したいACP推進の取組
R6	○ACPの基礎 Ｒ２～Ｒ５の事前聴講動画及びリアルタイムオンライン講義を配信	○講義：生命にかかわる急性期疾患に対する意思決定の対応（病院医師の立場から） ○事例紹介 ・外来から病棟・訪問看護へつないだ糖尿病高齢患者へのACP支援（病院看護師の立場から） ・治療選択に迷う超高齢がん患者へのACP支援（訪問看護師の立場から） ○パネルディスカッション	○事例検討①外来から病棟・訪問看護へつないだ糖尿病高齢患者のACP事例 ○事例検討②治療選択に迷う超高齢がん患者のACP事例 ○ミニ講義：生命にかかわる急性期疾患に対する意思決定の対応 ○意見交換 ①自身の職場でACPを行うにあたって困ったこと・大変だったこと、成功したこと ②今後自身の職場で実践したいACP推進の取組
R7	○ACPの基礎 Ｒ２～Ｒ６の事前聴講動画及びリアルタイムオンライン講義を配信	○事例紹介 ・本人の価値観、住まいの意味を考えるACP（膵臓がん末期の方の事例）（介護支援専門員の立場から） ・急性期治療を受ける高齢者の意志決定支援の実践～本人の生き方を捉えた事例～（老人看護専門看護師の立場から） ○パネルディスカッション	○事例検討①本人の価値観、住まいの意味を考えるACP ○事例検討②急性期治療を受ける高齢者の意志決定支援の実践 ○ミニ講義：認知症基本法、厚労省認知症ガイドライン、東京都わたしの思い手帳 ○講義：ACPにおけるコミュニケーションー難病について考えるー ○意見交換 ①自身の職場でACPを行うにあたって困ったこと・大変だったこと、成功したこと ②今後自身の職場で実践したいACP推進の取組